

ドイツ語

【German】

担当責任者 非常勤講師 進藤 良太

ねらい

他者、異文化との円滑なコミュニケーションのために他言語への理解は欠かせない。
本授業では、ドイツ語を「読み、聞き、話し、書く」能力の習熟を通して、
自分たちの学んできた言語、そして言語一般を相対化して見つめる眼差しを養う。

学修目標

1. ドイツ語を正しく発音することが出来る。
2. 基礎的な文法を理解することが出来る。
3. 独和辞書を用いて、短い文章を自力で読解出来る。
4. ドイツ語で自身の考えを発言することが出来る。
5. 慣れ親しんだ日本語・英語に加えて、なぜ大学で第二外国語を学ぶのか、その意義を考えることが出来る。

事前事後学習の方法

1. 事前学習:特になし
2. 事後学習:学習した課の内容を確認する

成績評価方法・基準

課題(グループワーク、個人ワーク)への取り組み(40%)、筆記試験(60%)で評価し、100点中60点以上を合格とする。
ただし、授業への積極的な参加態度に欠ける場合には減点の可能性あり。

○ 教科書

気分はドイツ [改訂版]
出版社:三修社
著者:河田一郎、渡辺徳夫、黒瀬志保、跡守美音
ISBN 978-4-560-06435-1

○ 参考書

根本道也 他 著『アポロン独和辞典 第4版』同学社 (ISBN:978-4-8102-0007-2)

○ その他

受講希望者が合計で50名を超えた場合には担当教員による選抜を行う。
(学期途中(特に後期中)から授業に参加しなくなったり、履修取消をする学生が大変多く見られるので、通年で授業を受講する意思を持った学生のみ履修登録をすること。該当学生が出た場合は翌年度以降の受講定員数を減らす措置を取る。)

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.4.11	木	3・4	Lektion0 発音	A	3	1		進藤 良太(学外)
4.18	木	3・4	Lektion0 発音	A	3	1		進藤 良太(学外)
4.25	木	3・4	Lektion1 動詞の現在人称変化(1)	A	3	1		進藤 良太(学外)
5.2	木	3・4	Lektion1 動詞の現在人称変化(1)	A	3	1		進藤 良太(学外)
5.9	木	3・4	Lektion2 冠詞と名詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
5.16	木	3・4	Lektion2 冠詞と名詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
5.23	木	3・4	Lektion3 動詞の現在人称変化(2)	A	3	1		進藤 良太(学外)
5.30	木	3・4	Lektion4 人称代名詞・冠詞類	A	3	1		進藤 良太(学外)
6.6	木	3・4	Lektion4 人称代名詞・冠詞類	A	3	1		進藤 良太(学外)
6.13	木	3・4	Lektion5 前置詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
6.20	木	3・4	Lektion6 定形の位置	A	3	1		進藤 良太(学外)
6.27	木	3・4	Lektion7 話法の助動詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
7.4	木	3・4	小テスト	A	3	1		進藤 良太(学外)
10.3	木	3・4	Lektion8 分離動詞・zu不定詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
10.10	木	3・4	Lektion8 分離動詞・zu不定詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
10.17	木	3・4	Lektion9 動詞の3基本形	A	3	1		進藤 良太(学外)
10.24	木	3・4	Lektion10 現在完了形	A	3	1		進藤 良太(学外)
10.31	木	3・4	Lektion10 現在完了形	A	3	1		進藤 良太(学外)
11.14	木	3・4	Lektion11 再帰動詞・受動	A	3	1		進藤 良太(学外)
11.21	木	3・4	Lektion12 形容詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
11.28	木	3・4	Lektion12 形容詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
12.12	木	3・4	Lektion13 関係代名詞	A	3	1		進藤 良太(学外)
12.19	木	3・4	Lektion14 接続法	A	3	1		進藤 良太(学外)
R7.1.9	木	3・4	筆記試験	A	3	1		進藤 良太(学外)